

上愛子 学区社会福祉協議会

更新日：令和6年6月1日

1. 地域情報

主な町名	上愛子字（岩多羅山、大針、大道 2～7、上大櫛、上十三枚田、狐、下十三枚田 10～23、田中、西原、原 2～5・3、道上 59・4、倉内 83・1、下大櫛、道合、宮西、大道（2～7 除く）、赤生木、上志田、北田、志田、白沢 1～39、堤、舟橋、前山、谷地、山神、山下、板嵐、五ツ森、上沢口、上遠野原、北、大清水、大森、上北、倉内（83・1 除く）、斉勝森、坂下、下沢口、下十三枚田（10～23 除く）、下遠野原（33 除く）、寺、遠野原、中遠野原、道下、大岩 7、中道、西、南、松原（24・1～36・5 除く、大平、折葉、田子上、田子下、道半、内崩）、熊ヶ根（全域）、大倉字（青下、石野立、大手門、越底内、上田沢、木戸、越倉、下田沢、新田、堰場、會倉、大六天、中崎、西田、西原、根地木、白山、橋本、前田、前原、大豆沢、道中、藪畑、横根、烏谷峯、一本木、岩下、大原、大原新田、片下り、空堀、狐森、窪田、小原、清水前、下窪、下倉、下倉道合、下倉道下、下平、新山、堰下、高畑、館下、塚田、寺下、野川、東沢目、古館、宝伝前、細田、丸山、道合、南ノ沢、宮前、夜盗沢）、芋沢字（柿崎、柿崎下、柿崎中、柿崎東、柿崎南、座当、下窪、下清水、下清水下、宅地、田尻、中田、中田上、中田下、中田西、中田東、苦地、苦地下、苦地中、二尺木、八幡、八前、新苦地）				
	（連合町内会）上愛子学区連合町内会（学区）上愛子小学校、広瀬中学校、広陵中学校（地域包括支援センター）あやし地域包括支援センター、大沢広陵地域包括支援センター				
人口※1	2,133 人	高齢者数 ※1	748 人	高齢化率※1	35.07%
世帯数※1	1,064 世帯	未就学児数※1	31 人		
地区の概況	国道 48 号の沿線の宮城広瀬体育館から西仙台ハイランドの入り口付近までのエリア。エリア全体が市街化調整区域の為、新たな住民の流入が少なく、住民の殆どは旧来からの住民であり、住民の数も少しずつ減少している。				
地域資源 （関係団体、施設、連絡会等）	町内会	倉内町内会、大針町内会、赤生木町内会、白沢町内会、熊ヶ根町内会、大手門町内会、下倉町内会、西川前町内会			
	地域活動団体 （町内会除く）	宮城地区防犯協会白沢支部、宮城消防団大倉分団・上愛子分団（5 分団）・川前分団、仙台北地区交通安全協会白沢支部、宮城地区交通指導隊白沢分隊、上愛子学区民体育振興会、子ども会育成会：8 団体、宮城地区募金会上愛子分会、日赤宮城奉仕団上愛子分団、老人クラブ（4 団体）			
	NPO・ボランティア団体				
	高齢者関係施設等	特別養護老人ホーム（思行園）、老人デイサービスセンター（おおくら）、認知症高齢者グループホーム（広瀬の杜）、大沢広陵地域包括支援センター、あやし地域包括支援センター			
	障がい者関係施設等	知的障害者入所更生施設（あおぞら学園、ひかり園）、障害者小規模地域活動センター（いがぐり作業所）			
	子供関係施設等	熊ヶ根保育所			
	教育機関	友愛幼稚園、上愛子小学校、広陵中学校			
	市民利用施設	宮城西市民センター、大針集会所、西川前集会所、下倉集会所、倉内集会所、赤生木集会所、大手門集会所、白沢集会所、熊ヶ根集会所、交通局白沢出張所、各コミュニティ消防センター（倉内部・大手門部・西川前部・赤生木・大針・熊ヶ根・下倉）			
	その他	診療所：愛子ハートクリニック、花岡歯科医院			

※1 令和6年4月1日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	平成 2 年 4 月 1 日			
社協会員数	742 名（普通会員数 742 名、特別賛助会員数 0 名）※令和 5 年度実績			
会 長	氏 名	佐藤 早苗	就任年月日	平成 25 年 4 月
	兼務の状況	西川前町内会会長、宮城地区募金会上愛子分会、日赤宮城奉仕団分団長、日赤宮城奉仕団上愛子分団長、交通安全協会白沢支部長		
組織体制	(役員体制) 会長 1 名、副会長 2 名、事務長 1 名、会計 1 名、 監事 2 名、理事 12 名（町内会長 2 名・主任児童委員 1 名・民生委員 7 名・老人クラブ 2 名）、地域福祉活動推進員 1 名（町内会長） (活 動 者) 19 名 (活動者呼称)			
主な活動拠点	有→	(名 称) 宮城西市民センター		
	無→	(主な活動場所)		

上愛子 学区社会福祉協議会

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	町内会ごとに町内会長・民生委員を中心に活動している		
会議・研修	総会・監事会（各1回） 三役会議（年3回）、役員会（年3～4回）、広報紙編集委員会（年3～4回） 全会員を対象とした研修・交流会（年1回）		
活動の概要 〔令和5年度実績〕	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯（実数） 125 世帯	実施対象世帯（実数）※2 78 世帯	実施回数 12 回
	（内訳）	（内訳）	延べ参加数 150 人
	一人暮らし高齢者世帯 70 世帯 日中独居高齢者世帯 14 世帯 高齢夫婦世帯 17 世帯 その他の高齢者がいる世帯 8 世帯 障がい者のいる世帯 12 世帯 子供のいる世帯 4 世帯 その他の世帯 0 世帯	一人暮らし高齢者世帯 70 世帯 日中独居高齢者世帯 0 世帯 高齢夫婦世帯 8 世帯 その他の高齢者がいる世帯 0 世帯 障がい者のいる世帯 0 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 0 世帯	対象 ☒ 高齢者 ☐ 障害者 ☐ 子育て中の親（子） ☐ 子ども ☒ その他
	実施回数（延べ） 1,767 回 主な支援内容 〔訪問、電話、見守り、その他〕	実施回数（延べ） 322 回 主な支援内容 〔草取り、除雪、買い物、食事づくり、ゴミ出し、外出・通院付添い、簡単な用足し、器具・電灯の修理・部品交換〕	※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（10月～3月）における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	上愛子社協だより	発行頻度	年2回
	発行部数・配布方法等	800部、町内会に依頼（公報配付時に）		
	その他の広報	行事のチラシを関係者へ配付		

5. その他の活動

活動・取組	一人暮らし高齢者（70歳以上）に対する配食訪問活動（年6回）
みの概要	研修交流会（年1回、宮城西市民センターとの共催）、サロン活動（8町内会任意）

6. 地区社協活動の特徴

市街化調整区域であるため、昔から近隣住民の家族構成までお互いに知っており、また、親族が近くに住んでいる方も多いため、自然と助け合って生活している。様々な相談は町内会長に持ち込まれることも多く、そこで解決することも多い。民生委員の他、老人クラブが活動に協力しているのが、特徴的である。
